

平成28年7月28日

平成29年3月期（平成28年度）第1四半期決算について

当社は本日、平成29年3月期（平成28年度）第1四半期（平成28年4月1日～平成28年6月30日）の決算短信を、東京証券取引所に提出し開示いたしました。

【連結経営成績について】

収益面では、当社において、再エネ特措法交付金^{*}が増加したものの、販売電力量ならびに燃料費調整額の減少などにより電灯・電力料が減少したことなどから、売上高（営業収益）は前年同期に比べ539億円（10.6%）減の4,558億円、四半期経常収益は前年同期に比べ542億円（10.6%）減の4,577億円となりました。

一方、費用面では、渇水による影響があるものの、燃料価格の低下や円高などにより燃料費が減少したほか、経費全般にわたり効率化の実施に努めたことなどから、四半期経常費用は前年同期に比べ332億円（7.5%）減の4,075億円となりました。

以上の結果、経常利益は前年同期に比べ209億円（29.5%）減の502億円となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期に比べ140億円（29.0%）減の344億円となりました。

^{*}再生可能エネルギーの固定価格買取制度に基づくもので、再生可能エネルギーの買取費用と相殺されるため、収支への影響はありません。

【当社の販売電力量について】

当社の販売電力量は、前年に比べ検針期間が長かったものの、一部での生産減少や契約電力の減少などから、173億kWh（前年同期比1.7%減）となりました。

第1四半期業績の概要等については、別紙のとおりです。

以 上